

トライアルプロジェクト



九州は鹿児島の片田舎から上飯して、かれこれ20数年が経った。パン屋さんになるつもりが、何の関連いか!? チューニング業界にたっぷり参ってしまって、もう抜け出せる事は一生無理だと思う。もう、こうなれば腹を決めるしかない。今から思えば考えられない事だが、ほんの数年前迄は、「車高短をした」とかいう言葉であった。それが規制緩和で、誰でもチューニングを楽しめる時代になった反面、それを生業とするものは、業としての競争が始まった時代もあると思う。例えば業界がグレーの時代には車の速さのみを競つておれば良かったが、今後の業界を見越した時には、総合力での競争! ブラス人はヒト対ヒトとの精神の満足度を求める事ができる。だから、今後ユーザーが我々の業界に望む事は非常に良く理解できる。トライアルは今大きく変わります。いや、変わらなくては...。より実現的に、より夢想的に、そしてトライアルは夢を育みます。

数年前迄は、チューニング業界といわれる部分が存在していたと思うが、規制緩和後はグレーの部分が無くなり、誰もが参入しやすい業界になってきたと思う。その分だけ伝統とか価値感とかが崩れて行つてしまつて、方向性を見失っている様に感じる。いくら歴史

の浅い業界であつても、誇りだけは失つてはいけないのである。オレ自信、今だに「チューニング」ということばに「不良」の響きを求めてる様な所がある。だから、本当は一般化しない様に望んでる所もあるのかもしれない! ? 何の為に昔、車高短でオレは捕まつたのだろう

!? 何でマフラーを替えてただけで切符を切られたのだろう!? 同じ事をしているのに、今はおとがめ無しの時代、何でエ? ! これって本当に良い時代なのか!? 悪い時代なのか!? 誰か教えて!! 昔は好きなだけでチューニングをやってられた。今は普通の人も参入するから、好きだけではやつられない。それ位、昔から解つてたよ。オレらは皆んな静かに楽しみたかったけど、チューニング魂に火を付けられてしまったみたいだ。今年が業界の分岐点みたいな気がする。正しいか!? 間違ってるか!? 解らないけれど(本当は正しいと信じ込んでる。) トライアルは今2つある店を1つに統合する。幹線道路沿いで、より入りやすい店である事。ピット数が多く取れて駐車場を確保できる事。と、この2点を重点に、この3年間ずっと場所探しを大阪の地でやっていた。それがこの夏やつと完成する。高速の出口で最高の立地条件だ。ピット数は16で、サーキット並みのピット数を確保できた。ショールームは、チューンドカーを10台位は展示できるスペースだ。目指すからには、日本一、いや世界一の専門店を目指してみたい。それが20数年前、九州を後にした九州男児の負けん気、精神だと今も信じて....。トライアルでした。

ガレージ福井



規制が緩和されるようになって、ボク達の業界は社会的に多少認められるようになってきました。それに伴い、今迄と違つた層のお客様が増え、売上もドンドン上がってきました。とても良い事なのですが、ボクはちょっと疑問点がいくつかあるのです。例えば、どんなマフラーを付けても問題がなくなったからといって、ド爆音のマフラーを造っているメーカー! いくらなんでもひどいのがあるよね。ボク、今に強烈な規制が入っちゃうと思うのです。国が態度を軟化してきたのに、因に乗るような

行為はやめるべきだと思うのですが....。それにしても、福岡のショーは3回連続で出展しているのですが、どんどん大きくなっていますね。ショーに来てくれるユーザー達の目の輝きを見てるとボクらの業界に不景気という言葉は想像つきません。数年も前から“これからは地方の時代”と言われながら、いまだに中央集権的体質が残るこの時代、ボクらの業界はホントに見事に地方に広がつていったように思います。あとは地元誌がしっかりとメーカー、ショップ、ユーザー達を引っ張つていけば、文化

の確立が出来ます。(ピッカーズさん! アンタの事言ってるんやよ!) だってアフターマーケットが自動車メーカー産業よりも脚光をあびているなんて日本だけだよ。いわば日本独特の文化なんだ! この文化を大切にし、九州の色を付けていけば、九州チューニング文化の大成じゃな! さて今年は昨年以上のゼロヨンブームが沸き起こるでしょう。

メーカー主催、ショップ主催、自動車専門誌主催のゼロヨン大会がこれだけ増えれば、サーキット側も低価格での貸し出しがOKとなる.... そうすれば参加者も増えチューニングバーツがたくさん売れる.... 本も売れる.... これが相乗効果となり、盛り上がる筈なのです。皆様もこれから流行を敏感にキャッチして、2~3年計画で自分の車をいじっていきましょう。それと、今迄のユーザーゼロヨンはタイムアタックばかりだったけど、今年からはレースつまりトーナメント戦が主流になります。こうなると競争本能に火が付いて熱くなるゾ。熱くなれるという事は生きる楽しみが沸いてくる! お互いガンバろうぜ。若い人達の犯罪がニュースをにぎわすけど、チューニング文化がもっと広がつて皆が熱くなれば、犯罪は減るよ!! 来年もオートフェスタで九州の人達と達える事を楽しみにしています。エチゼンヤ よこやま より